

フォレストニュース

植林が地球を救う

平成28年(2016)12月10日

No. 108

発行 高津啓洋

1日セミナーと自然観察

11月12日(土)美しい秋晴れの下、神奈川県川崎市民プラザ二階セミナールームにおいて、パンタナールワンデイセミナーが開催され、47名が参加しました。会場は満席でした。10時20分、大滝順治氏の司会で始まりました。

柴沼講師による「レダ・パンタナールにおける理想郷建設」では、レダプロジェクト初期の開拓の歩み、そして青年ボランティア活動を通して導かれてきた世界を熱く、楽しく語りました。



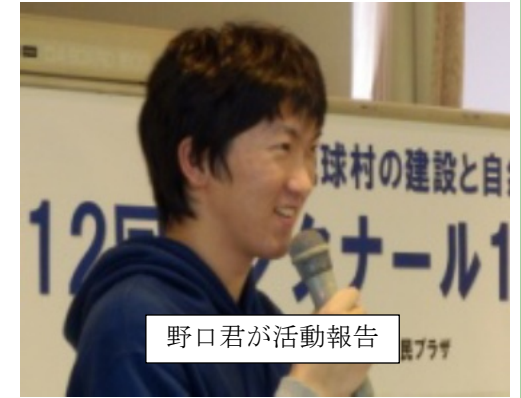
高津啓洋理事長

昼食をはさみ、高津啓洋理事長による「地球環境問題と森づくり」では、まず市民プラザ周囲の森に出かけ、森の成り立ちとその存続の大切さを大きなカシの下で語り、参加者たちはドングリをたくさん拾いました。そして屋内に戻ると、生物多様性を守ることと植樹活動の意義を解りやすく解説しました。

野口優太さんによる青年奉仕隊参加報告がありまし

た。実際、野口さんは来年初めに中期でレダで奉仕活動をする準備をしています。

最後に、グループごと各講師を囲んでの懇親会は、参加者たちが率直な意見や感想を述べる親密な交流の時間になりました。なお、今回は青年がとても多く参加し、希望を感じたことを特筆したいと思います。



野口君が活動報告

パラグアイ・レダ植樹活動

伊達さんとビクトルさんは植樹園、果樹園、花壇、育苗所ほか、一日中暑い太陽の下で植物を守っています。

過酷な夏場は、毎日の水やりが大切です。また水のほとんどがパラグアイ川からのポンプでのくみ上げです。以前は、風力ポンプでのくみ上げが行われていました。



伊達さんの日課です



2017年カレンダー配布中

恒例となった来年のカレンダーが、支援を含め1枚200円で配布させていただきます。緑を愛する私たちからのメッセージが入っています。お知り合いの方々にも是非どうぞ。

【お知らせ】 カレンダー配布の注文をお受けしています。支援活動のためにもご活用ください。(1部200円です)